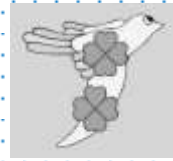


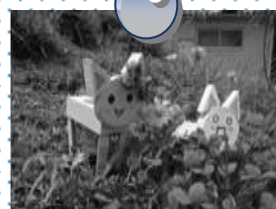
おいでよ!



# 高尾山学園



転入学のご案内



八王子市立高尾山学園  
小・中学部

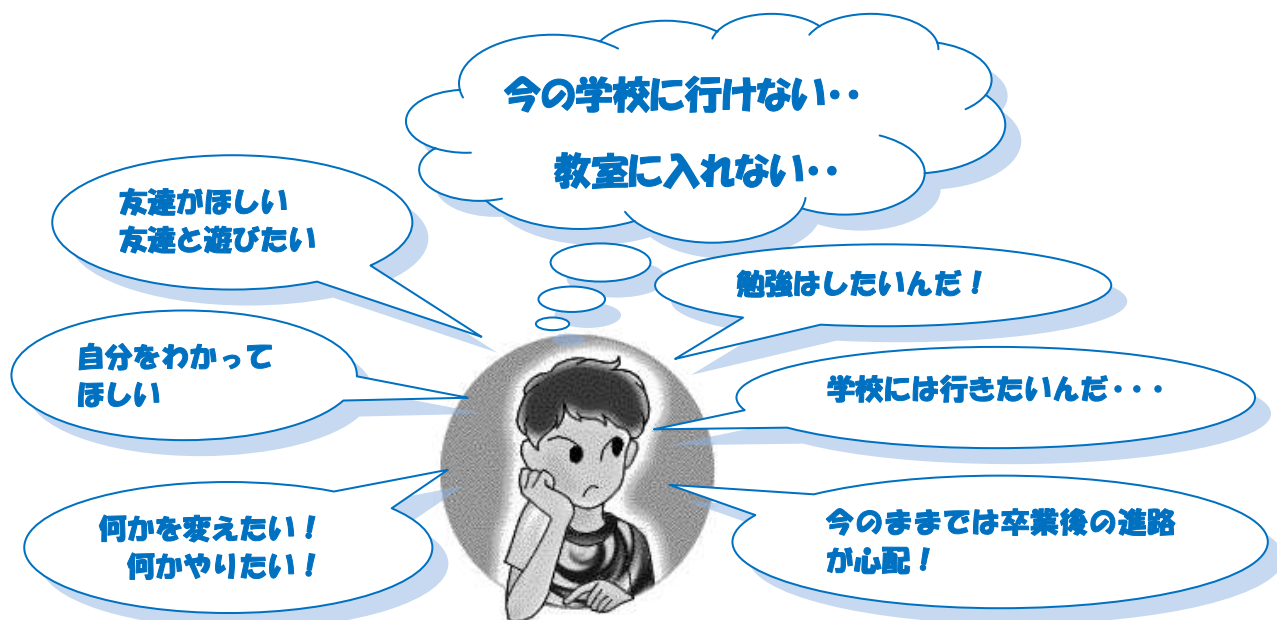
# 目次

<b>1 高尾山学園とは</b> .....	1
(1) 設置の目的	
(2) 教育目標	
<b>2 転入学の対象となる児童・生徒</b> .....	2
(1) 転入学の条件	
(2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ	
(3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ	
(4) 保護者の皆さんへのお願い	
<b>3 高尾山学園への転入までの流れ</b> .....	3
<b>4 高尾山学園の生活</b> .....	5
(1) 1日の時程 (2) 授業時数 (3) さまざまな居場所	
(4) 服装や持ち物 (5)小グループ・きよたき教室 (6)年間の行事予定	
<b>5 卒業後の進路について</b> .....	9
(1) これまでの主な進路先	
<b>6 先輩の様子</b> .....	10
<b>7 教室配置</b> .....	11
<b>【資料1】八王子市教育委員会の各種相談</b> .....	12
総合教育相談、就学相談、登校支援	
<b>【資料2】適応指導教室と相談学級</b> .....	13
<b>校歌</b> .....	14
<b>アクセス</b> .....	15

# 1 高尾山学園とは

## (1) 設置の目的

学園への転入学をきっかけに、学校生活や友達との関係づくりをもう一度スタートしたい児童・生徒を支援します。



高尾山学園は、「不登校の児童・生徒のための体験型学校」として

平成 16 年 4 月に開校した八王子市の公立学校です。

学園での教育活動は、不登校になったお子さんが通いやすいよう

学習指導要領に縛られず、一人ひとりに対応した学習内容や方法をするなど

お子さんの心に寄り添うためのさまざまな工夫や配慮がされています。

お子さんの状態に応じて、心の安定を図りながら

適切な学習支援による基礎学力の向上と集団的・体験的な学習や活動の機会を多く取り入れ

社会性を養うことで、自信を持って生きることをめざします。

## (2) 学園の教育目標

- 1 気持ちを感じあえる人になろう
- 2 自分を伸ばせる人になろう
- 3 自信をもてる人になろう

## 2 転入学の対象となる児童・生徒

### (1) 次の条件を満たしている児童・生徒が転入学の対象となります。

- ① 市内在住（八王子市内に住所を有する）で、八王子市立小・中学校等に在籍している。
- ② 病気又は経済的な理由以外で年間30日以上欠席、または保健室、相談室、適応指導教室等に通っており、現在もその状態が続いていること。

### (2) 学園で不登校の改善ができそうな児童・生徒のタイプ

- ① 本人に「学園に通いたい」という気持ちや目的があり、ある程度の集団なら大丈夫。
- ② 「人とかかわりたい」「勉強してみたい」という思いがある。
- ③ ほかに子や教職員と話ができる。
- ④ 自分で、または保護者等の協力があれば通学することができる。

※ 公共交通機関の利用や車で送迎など。自転車通学は認めていません。

- ⑤ 保護者も子どもや学校に協力できる。 ※ (4) 参照

### (3) 学園で不登校の改善がむずかしい児童・生徒のタイプ

- ① 本人に「学園に通いたい」という気持ちや意欲が出てこない。
- ② ほかに児童・生徒の生活を阻害したり、友達関係に支障をきたすような発言や行動をする。
- ③ 生活指導上に著しく課題がある。（暴言暴力、染髪、ピアス、服装や生活の乱れなど）
- ④ 通常の学校生活が困難なほどの心身の障害がある。

### (4) 保護者の皆さんへのお願い

高尾山学園に転入することがゴールではなく、転入してからが本当のスタートです。

転入後も、保護者と学校が密に連絡を取り合い協力していくことが、お子さんの成長の支えになります。ご家庭のご協力をお願いいたします。

- ① 学園の設置目的や指導方針をご理解ください。
- ② お子さんの気持ちや行動、必要な支援について、学校と共通理解をしてください。
- ③ 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付くようにしましょう。
- ④ ご家族もあせらず、お子さんに合った成長や進路について、学校と一緒に考えていきましょう。
- ⑤ 保護者会や三者面談などにはできるだけご出席ください。また、学校行事や図書ボランティア等にも積極的にご協力いただくことでお子さんの理解が進みます。
- ⑥ 送迎時の待ち時間や校内活動の打ち合わせ等には、保護者室が利用できます。

※お子さんの通う学校が遠くなるということは、保護者の負担も大きくなることを十分理解してください。

### 3 高尾山学園への転入までの流れ

#### ①【電話による見学・面談の申込】

・登校支援担当で転入学のための見学・面談の受付をします。

#### ②【面談】

・登校支援担当のスタッフとお子さん、保護者で面談を行います。

#### ③【適応指導教室「やまゆり」への通級】

・高尾山学園に設置されているやまゆり教室に体験通級します。  
 ・通えそうなことがわかったら、やまゆり教室に正式に入級します。在籍校と保護者で、「入級支援シート」を作成し、提出してください。  
 ・高尾山学園との体験交流をします。

あせらずゆっくり学園の環境に慣れていただくために、まずは校内の適応指導教室から始めましょう。

#### ④【転入学審査会】

・やまゆり教室の通級状況や体験交流等の状況等から市教育委員会で転入の適否を審査します。

転入学ができそうなタイミングを見て審査会に望みましょう。

#### ⑤【転入学の決定】

・転入が決まったら、在籍校で転出の手続きをして、教育支援課で転入手続きをします。その後、学園に必要書類を提出してください。

転入学の機会は  
4月、6月、10月、  
1月の年4回です。

※高尾山学園に転入するかはお子さんと保護者の方が最終的な決断をします。

# ようこそ！高尾山学園へ

## 4 高尾山学園の生活

### (1) 一日の時程について

	月	火	水	木	金
9:30	登校（朝の学活・朝の読書）				
1時間目	1	5	8	12	15
2時間目	2	6	9	13	16
3時間目	3	7	10	14	17
12:30~	昼食・昼休み				
4時間目	4	講座 学習	11	講座 学習	18
5時間目	清掃・帰りの 学活		清掃・帰りの 学活		19
放課後	(火・木は講座学習前に学活)				清掃・帰りの 学活
	放課後の活動（委員会活動・部活動等）				

※表中の数字は、教科や学活、道徳などの授業を表しています。

#### ① 9:30のスタートです！

9時30分に朝の学活が始まります。今までの学校より少しゆっくりなスタートです。

また、この時間に登校できなくても大丈夫です。自分のペースで登校しましょう。

何時に登校しても先生が「おはよう！」と迎えてくれます。

#### ② 朝読書で自分を伸ばしましょう！

朝は10分間（9時40分～50分）、学校全体で静かに読書に取り組みます。

小説だけでなく、雑誌やマンガでもOKです！

#### ③ 授業で自分を伸ばしましょう！

授業は週あたり19時間（道徳や学活を含む）です。

そこに講座学習の4時間が加わります。授業時間は、小・中学部ともに45分です。

#### ④ 講座学習で体験を通して自信を付けよう！

火曜日と木曜日の午後は、自分で講座を選択して学習します。

教科にとらわれず、それぞれの興味や特技を伸ばすことを目標にしています。

小・中合同で行う授業で、学園の大きな特徴です。

各曜日10程度の講座(テニス、野球、サッカー、卓球、バスケットボール、バドミントン、陶芸、パソコン、音楽、声楽、読書、イラスト、手芸・アクセサリー、茶道、ものづくり、ゲームなど)の中から、半年ごとに選択できます。

## ⑤ 委員会活動や部活動もあります

委員会活動や部活動の参加は自分で決められます。同じ気持ちの友達と協力して活動しましょう。

【委員会】中央、放送、環境、図書、体育

【部 活】サッカー、バドミントン、バスケ、美術、硬式テニス、ラグビー、音楽など（年度によって変わります）

## (2) 授業時数について

	小学生	中学1年生	中学2年生		中学3年生	
教科			B	C	B	C
国語	4	2	2	3	2	3
数学	3	2	2	3	2	3
英語	—	2	2	3	2	3
社会	2	2	合同実施 1.5		1.5	1.5
理科	2	2	合同実施 1.5		1.5	1.5
音楽	1	2	2*	1*	2	1
図工・美術	2	1.5	2	1	2	1
保健体育	2	2	合同実施 2		2	2
技術・家庭	1	1.5	2	1	2	1
学活	1	1	クラス実施 1		クラス実施 1	
道徳	1	1	クラス実施 1		クラス実施 1	
講座学習	個人ごとの選択で2講座（計4時間）					

※ベーシックコース（B）の2時間の内、1時間はチャレンジコース（C）と合同実施となります。  
 <<注意>>本校の授業は基礎・基本重視であり、地域の小・中学校と比べると授業時数が少ないので、  
 お子さんの進路希望によっては、家庭学習や塾などでのサポートが必要になります。ご了解ください。

## ① 中学2・3年生の授業はコース選択制です

中学2・3年生は2つの異なった授業スタイルから、自分に合ったコースを選択できます。途中で変更することもできます。

- ・ベーシックコース（B） … 現在の学力を向上させることをめざし、可能な限り、個別な指導が中心です。
- ・チャレンジコース（C） … 一斉授業で学年相応の内容を学習します。個別の補助もあります。

## ② チーム・ティーチングで授業を展開します

授業は、先生と講師や指導補助員がチームを組み、複数の指導による授業を行います。

## ③ SSP（ソーシャル・スキルアップ・プログラム）を行います

スクールカウンセラーや教員が協力して授業を行い、人とのかかわり方など、社会性のスキルを学びます。

## （3）さまざまな居場所について

高尾山学園には教室以外にもさまざまな居場所（プレイルーム・保健室・相談室）があります。授業時間中でも先生に申し出れば利用することができます。

### ① プレイルーム

授業に出られないときに気持ちを落ち着けたり、友達と遊ぶことで元気を取り戻したりしたいとき、いつでも利用できる場所です。専門スタッフが遊びや行事を通して関わってくれます。

### ② 保健室

小学部・中学部には一人ずつ養護教諭がいます。保健室は体調が悪い時だけでなくも利用することができます。

### ③ 相談室

個人やグループでの相談に応じられるようにスクールカウンセラーや心理相談員がいます。

カウンセラーや友達とのおしゃべりで気持ちをリフレッシュすることができます。



**増やそう！ できること！  
いられる場所！！  
話せる人！！！！**

## （4）服装や持ち物について

### ① 服装や持ち物は…

制服はありません。派手な服装でなければ OK です。ただし、脱色や染色など髪に手を加えることやピアス等は禁止しています。持ち物は他人を傷つけるもの以外、特に制限していませんが、使う場所や時間はよく考えましょう。

詳しくは、転入学の際にご確認ください。



## ② 昼食はお弁当です

給食はありません。お弁当を持ってきてください。

また、校内に自動販売機があり、牛乳や水、スポーツドリンク、お茶などを買うことができます。

### (5) 小グループ・きよたき教室（情緒障害等通級指導学級）

特に集団が苦手な人や自分のペースでゆっくり慣れていきたいという人のために、少人数で授業を受ける小グループ教室があります（※利用するときは、学校と相談して決定します）。

また、きよたき教室は集団での行動が苦手であったり、学習の一部につまずきがあったりと個別の指導が必要と思われる生徒を対象に、週1~2回（1~8時間）程度、個別の課題にそった指導を受けることができる場所です。（入級については手続きが必要になります）

### (6) 年間の行事予定（年度によって、変更することがあります）

前	4月	前期始業式（中学部入学歓迎会） 4月転入生入校 学園四季祭「みどりの体験活動（全校遠足）」 面談期間 <div style="text-align: right;">みどりの体験活動→</div>	
	5月	第1回体験交流	
	6月	校外体験学習（中1）、校外体験学習（中2） 6月転入生入校	
	7月	 修学旅行（中3）、林間学校（小5・6） 学園四季祭「水の大会」、面談期間 合同学活、夏休み ←水の大会	
期	8月	夏休み	
	9月	合同学活、面談期間 第2回体験交流 確認テスト（中3） 社会科見学（小） 校外体験学習（中1）	 ←校外体験学習（中1）
	10月	学園四季祭「スポーツレクDAY」 前期終業式 秋休み 後期始業式 10月転入生入校 校外体験学習（中3） <div style="text-align: right;">スポーツレクDAY→</div>	

後	11月		学園四季祭「収穫祭」 確認テスト（中3） 校外体験学習（小・中1合同） 校外体験学習（中2） 第3回体験交流、三者面談（中3） ← 収穫祭	
	12月		社会科見学（小） 面談期間（小・中1・中2） 三者面談（中3） 学園四季祭「冬迎祭」 合同学活 冬休み	 冬迎祭→
期	1月		合同学活 1月転入生入校 学園四季祭「展示会」 校外体験学習（中1・中2）	
	2月		第4回体験交流 校外体験学習（小） スキー移動教室（中2） 確認テスト（中1・中2） 校外体験学習（中3） ←スキー移動教室（中2）	
	3月		面談期間 卒業式 修了式 春休み	

### ① 多様な学校行事

高尾山学園は教室での勉強だけでなく、たくさんの学校行事や校外学習の機会があります。

行事を通して友達づくりや、新しい体験を通しての成長を目指します。

### ② プレイルーム企画

学校に来るのが楽しみになるような、楽しい放課後のイベント（卓球大会、フリースロー大会、トランプ大会、UNO/オセロ大会、ハロウィンパーティー、紙飛行機大会、キャンドル作り、カルタ大会、お楽しみ会など）が毎月1回企画されます。参加は自由です。

### ③ 面談週間

面談を年間5回行います。

個別に時間を取って担任と話し合う機会を設けています。

また、中学3年生は進路に関する三者面談も実施します。

## 5 卒業後の進路について

学園での経験を生かして、お子さんと保護者、教員と一緒に相談しながら、卒業後の進路を決めています。その子にとって何が良いかを考え、**公立・私立の高等学校（全日制、定時制、通信制）、専門学校、サポート校、就職、資格や技術の習得を目指すなど**、自分に合った次のステップを決めていきましょう。

### 【これまでの主な進路先】

公立高等学校	私立高等学校	専門学校	サポート校など
秋留台 五日市 片倉 学芸大附属 新宿山吹 砂川 世田谷泉 多摩 多摩科学技術 多摩工業 農業 八王子拓真 東大和南 日野 府中工業 瑞穂農芸 若葉総合 第五商業 八王子特別支援学校	NHK 学園 学芸館 科学技術学園 錦城 国立音大附属 サレジオ高専 自由の森学園 星槎国際 聖パウロ学園 立川女子 鶴川 帝京八王子 八王子 堀越学園 和光 鹿島学園	大竹家政 国際ビジネス B-BOX 双葉ファッション 町田調理 武蔵国際総合 武蔵野東	KTC 中央高等学院 渋谷高等学院 聖進学院 中央高等学院 東京シューレ 東京文理学院 フリースピリッツ わせがく つくば開成 学芸館

平成 16 年の開校以来、多くの先輩が卒業しています。卒業後も一人ひとりがそれぞれのペースでがんばっています。

すでに大学生や社会人になった卒業生もいます。

## 6 先輩の様子

～Aさん～

前の学校では、友達とうまくいかず休みがちでした。親から勧められたことをきっかけに学園に転校しましたが、昼夜逆転気味の生活だったため、遅くてもいいからできるだけ毎日登校することを目指しました。今は昼ごろ登校し、プレイルームの先生たちと一緒にUNOなどのカードゲームをして過ごしています。また、最近入部した軽音楽部で友達とギターの練習をするのが登校する楽しみの一つになっています。

～ Bさん～

もともと勉強が好きではなく、学園に来てからも授業には参加せず、保健室や相談室で友達とおしゃべりをして過ごしていました。1年後、仲良くなった友達から「英語の先生、面白いよ」と誘われて、試しに授業に出たところ、「他の人もいろいろ質問しているし、勉強が分からないのは自分だけじゃないんだ」と感じて気が楽になり、それからは少しずつ英語の授業に参加するようになりました。中学3年生になったら、他の教科の授業にも少しずつ出てみようかと考えています。

～ Cさん～

中学はほとんど登校していませんでしたが、高校には行きたいと考えて学園に転校してきました。Bコースでは中1の勉強から教えてもらいながら、コツコツと学習を進めました。学園に慣れてきた頃、個別に教えてくれる塾にも週2回通い始めました。夏休みに高校見学に行き、チャレンジスクールを目指すことにしたので、これからは少しずつ作文や面接の練習を始めたいと思っています。

～ Dさん～

もともと大人数の集団が苦手な学校に行くのが怖くなってしまいました。学園の小学部は人数が少ないので、見学に来て「ここなら通えそう」と思い転校しました。

困ったときや分からない時、自分からは言えませんが、先生方がまめに声をかけてくれたり、(困っていることに)気が付いてくれるので安心して生活できています。行事は苦手な日、行事のある日は欠席していましたが、先生が「見学でも大丈夫だよ」と言ってくれたので、次の行事の日には登校しようかという気持ちになっています。

～ Eさん～

アニメやゲームが好きでしたが、前の学校ではなかなか同じ趣味の人に会えませんでした。学園では他にもアニメ好きな人がいて、話の合う人が増えました。ある日、友達のネットの書き込みにショックを受け、登校してすぐに泣き出してしまいました。先生の提案で、スクールカウンセラーに相談することにしました。話を聞いてくれたカウンセラーの先生が友達の気持ちを確認してくれ、お互いに誤解があったことがわかったので仲直りができ、クラスに戻ることができました。

**不登校の状態は十人十色、百人百様であり、**

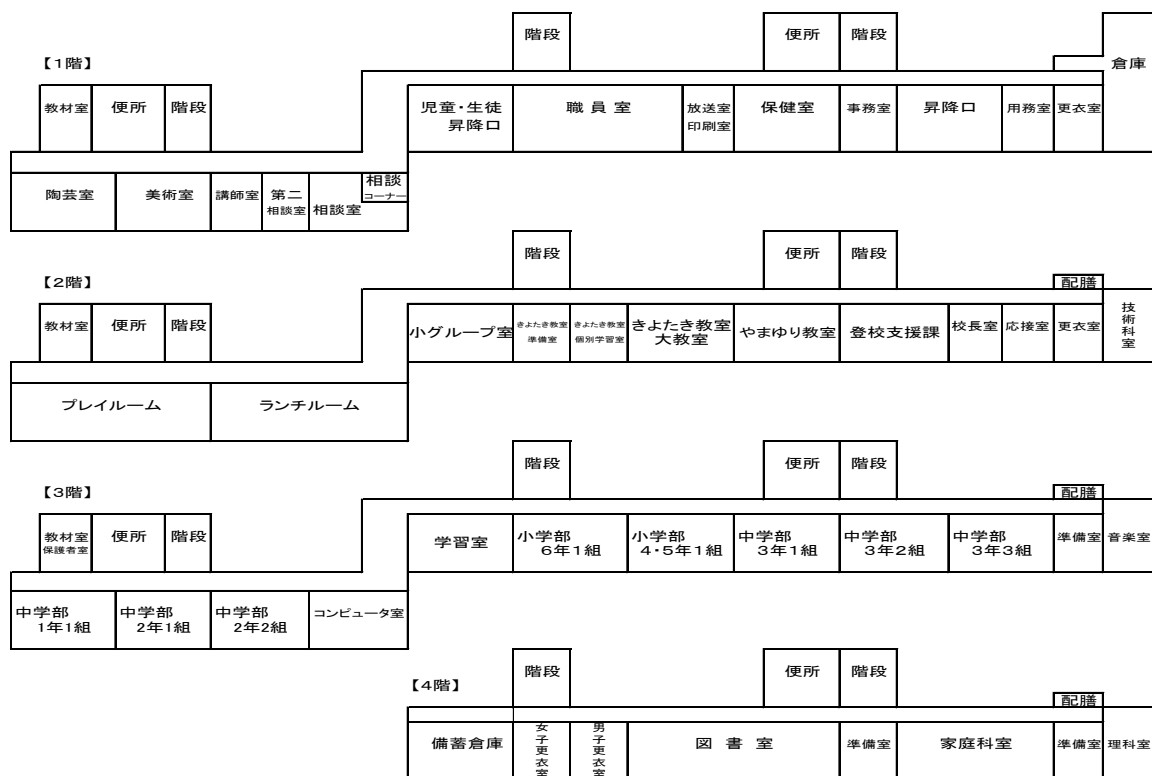
**学園での生活にすぐ慣れるお子さんもいれば、とても時間がかかるお子さんもいます。**

**転入前よりも転入後が大切で、**

**その子その子のペースができるまであたたかく見守ってください。**

**“焦り”は禁物です！**

## 7 教室配置（平成27年度現在。今後変更の場合があります）



校舎の教室配置図です。この他に、体育館やプール、校庭、学校菜園（畑）などがあります。

**大人**がたくさんいる、いろいろな居場所がある、学習の仕方がゆるやか、参加の仕方を選べる…

高尾山学園には、ほかの学校にはない「居やすさ」や「自由」があります。

でも、お子さんによっては自由さが逆効果になったり、混乱の原因につながったりすることもあります。

この**学園**の特色がお子さんに合っているか、転入学の前には親子で十分にご検討ください。

また、特別な配慮はあっても、全児童・生徒数100名程度の集団ですので、お互いの違いや事情を尊重しながら学園生活を送ることが大切です。

## 【資料1】 八王子市教育委員会の各種相談

### 総合教育相談

電話・・・042-664-6949

時間・・・8:30～17:00（月～金）

不登校、発達障害、いじめ等小・中学生の家庭・学校生活に関わる問題について、保護者の方と一緒に考え、話し合っ解決の糸口を探すお手伝いをしています。

#### 電話相談

- 随時の相談ができます。
- 匿名で相談できます。
- 予約は不要です。
- 状況により関係機関の紹介をします。

#### 来所相談

- 教育センターに来所して相談します。
- 予約が必要です。
- 継続的な相談が可能です。
- 状況により関係機関の紹介をしています。
- 臨床心理士が相談を担当します。

### 就学相談

電話・・・042-664-7524

時間・・・8:30～17:00（月～金）

障害のあるお子さんや、学級で不適応を起こしているお子さんの就学・転学に関する相談を行います。お子さんの発達や障害の状況に適した教育の場（例えば知的障害学級や情緒障害学級または都立特別支援学校など）を、学校見学や体験等を通して、保護者と一緒に考えます。

受付：保護者が電話で申し込みます

担当相談員の決定

面談：担当になった就学相談員と親子で面談します

相談資料の作成  
※病院の診断書、検査資料等

見学・体験：希望される種別の学校・学級を見学・体験します

学級の種別によって若干異なります。

就学検討委員会：相談の資料やお子さんの様子から適切と思われる学校・学級を判定します

学校・学級決定～入（転）学・入級：固定学級は校内にあっても転学です。

通級は通級決定日＝通級開始日ではありません。

# 登校支援

★保護者からの直接の相談はお受けしていません

不登校の未然防止と早い段階からの登校支援の充実を図るために、学校での出欠状況が気になる児童・生徒の登校支援について実態把握を行い、お子さんの在籍している学校と対応を考えます。また、スクールソーシャルワーカーの派遣による家庭支援も行います。

## スクールソーシャルワーカーによる支援

- ① 学校訪問などによる管理職を含む教職員を対象とした支援・相談・情報提供
  - ② 家庭訪問などによる児童・生徒及び保護者を対象とした支援・相談・情報提供
  - ③ 学校と家庭との関係調整
  - ④ 関係機関などのネットワークの構築や連携、調整
  - ⑤ S S Wが担当しているケースについての関係者会議や校内委員会、校内事例検討会などへの参加・支援
- S S W の派遣を依頼したい場合は、管理職から登校支援担当に電話でご相談ください。

## 【資料 2】 適応指導教室と相談学級

**適応指導教室**は、教育委員会が、長期欠席をしている不登校の小・中学生を対象に、学籍のある学校とは別の場所で学習の援助をしながら本籍校に復帰できることを目標に運営している教室です（特別支援学級ではありません）。ここに参加していることは学校への出席として扱われます。

**相談学級**は、**情緒障害等特別支援学級**であり、心因性の不登校のお子さんを対象とした通級指導学級です。在籍校に籍を置いたまま、お子さんの状態や状況に合わせて通級します。

施設名	対象	集団規模	学習スタイル	形式	連絡先・場所
適応指導教室 ぎんなん	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	664-1135 教育センター内
適応指導教室 松の実	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	676-7445 鹿島小学校内
適応指導教室 やまゆり	小学生 中学生	少人数	自習形式の 個別指導	通級	663-3216 高尾山学園内
相談学級 クラッセ・アッパール	中学生	小集団	時間割に基づいた 指導	通級	666-7553 教育センター内

## 校 歌

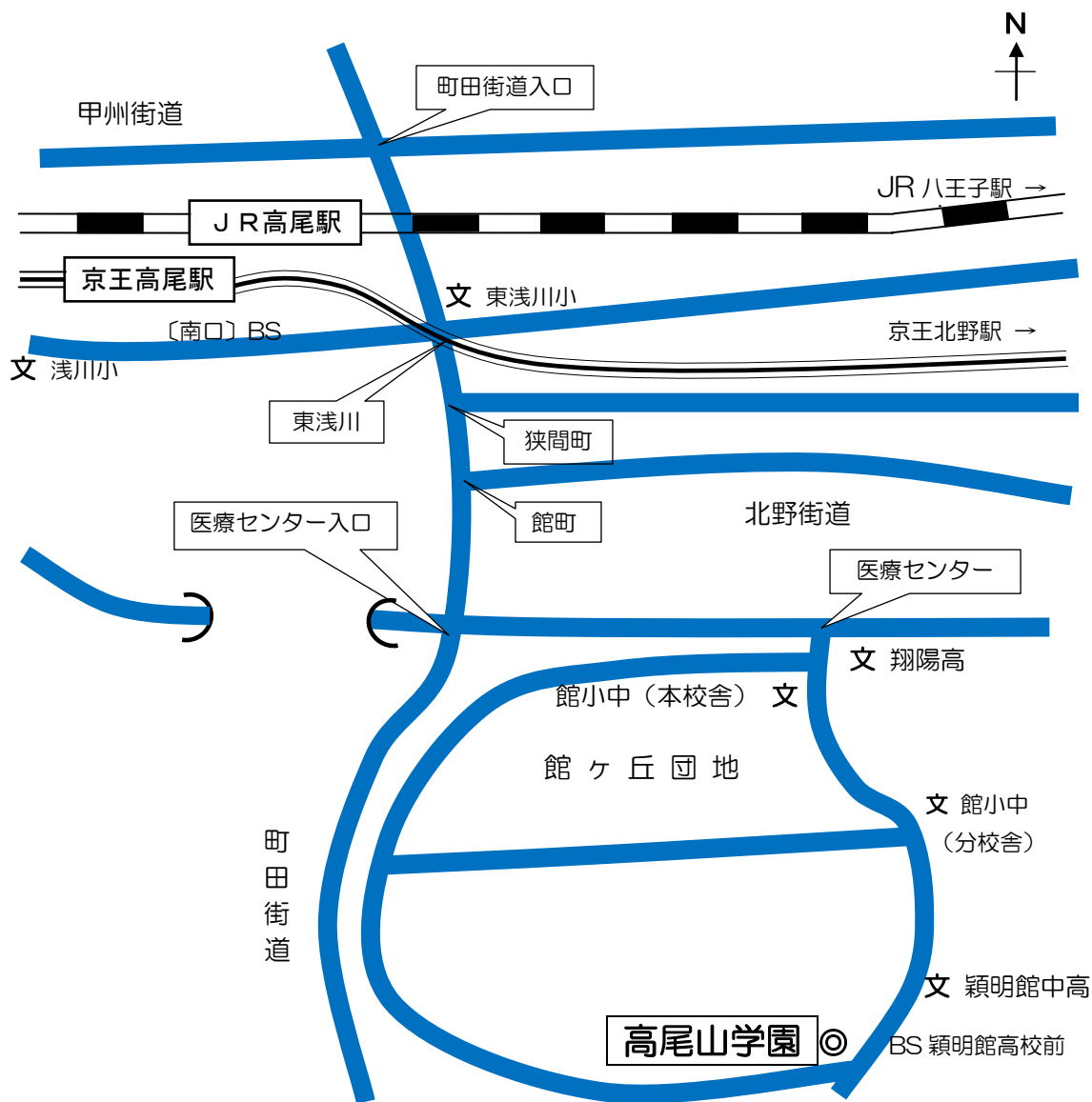
### 「私らしく君らしく」

作詞・作曲 磯村由紀子 平成 16 年度児童・生徒・教職員

- 一 夢をさがして 歩みだそうよ  
高尾のみどりに 抱かれて  
私らしく君らしく 一人ひとりが輝いて  
つづけよう  
心あわせれば 響きあえるよ  
立ち上がろう 自分を信じて  
つながる明日 ひろがる未来  
立ち上がろう くじけそうになっても  
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる
- 二 楽しい今日が ここではじまる  
あふれる笑顔の なかまたち  
私らしき君らしき 一人ひとりを認めあい  
心あわせれば 響きあえるよ  
歩きだそう 自分を信じて  
つながる明日 ひろがる未来  
歩きだそう くじけそうになっても  
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる
- 三 高尾の風が 希望はこぼよ  
ぼくらのふるさと 学び舎(や)に  
ほがらかに 高らかに この歌を 歌い  
心あわせれば 響きあえるよ  
はばたこうよ 自分を信じて  
つながる明日 ひろがる未来  
はばたこうよ くじけそうになっても  
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる
- 立ち上がろう 自分を信じて  
つながる明日 ひろがる未来  
立ち上がろう くじけそうになっても  
手をつなぎあえる 友(ひと)がいる



## 《アクセス》



\* JR高尾駅・京王高尾駅〔南口〕より 館ヶ丘団地行バス10分 BS 穎明館高校前下車すぐ

## 八王子市立高尾山学園

所在地 八王子市館町1097-30

電話 042-666-9325~6

FAX 042-664-9600

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/takao3g/>

## 校章の由来

高尾山学園の校章は、平成16年4月1日の創立にあたり、当時在籍していた児童・生徒と教職員の総意と工夫により作成されました。

学園設立の趣旨や思いを具現化するイメージを募り、それらを統合する形でデザイン全体が高尾山学園の頭文字であるアルファベットのTの形になるようにまとめてあります。

翼を広げた鳥は、様々な理由で学校に通うことができなくなった子どもたちが希望をもって学園に集まり、ここでの成長を糧に未来へ向かって旅立っていくことを象徴しています。

また、二つの四葉のクローバーは、それぞれ小学校と中学校を表しています。本校が東京都で初めての小中一貫校として開校したことを示すとともに、子供たちの学園生活の幸せと心の安寧を願う気持ちを象徴しています。

スクールカラーは高尾山の新緑に由来し、未来へ向って伸びる力強さを象徴する萌黄色で、校旗での校章の背景色として使用しています。



### 八王子市立高尾山学園転入学【問い合わせ先】

学校教育部教育支援課・登校支援担当

住所 〒193-0944

八王子市館町 1097-30

電話 042-663-3216

FAX 042-663-3218



### 八王子市立高尾山学園転入学パンフレット

「おいでよ！ 高尾山学園」

平成27年12月 発行

編集・発行 八王子市教育委員会 学校教育部教育支援課

所在地 八王子市元本郷町3-24-1

電話 042-620-7446

FAX 042-627-8811